

標記會社ニ於テハ營業方針立直ノ為従業員矢田貞太郎以下二十
 六名ヲ解雇シタルコトハ既報ノ通りナルカ吏ニ四月二十八日及
 同二十九日ニ巨リ河部英夫以下四十九名ヲ解雇シタルタメ従業員
 莫ク不安ヲ感シ場内取締係對馬勳以下五名ハ株主大川平三郎ニ
 對シ常務取締役池田信一排撃ノ内容トスル嘆願書ヲ郵送シ本月
 四日早朝劇場前ニ白布ニ記載セル宣言ヲ掲ゲ映寫室ニ籠城シタ
 ルガ同日午後ヨリ會社重役及従業員代表志村義亥知等會見
 ノ結果會社側ヨリ將來解雇者ヲ出ササルコトヲ聲明シ午後五
 時三十分頃籠城ヲ解キ円満解決シタルカ狀況ヲ記ノ通り

記

(一) 第四回整理人員

四月二十八日附左記人員ヲ解雇シ前例ニ倣ヒ解雇手續ヲ支給
 セリ

庶務課 男一 電気部 男二

雜役	男一 女五	出札	女三
前賣	女一	改札	女三
映写	男一	案内係	女七
モーター	女一	演出	男二
携帶品預	女四	醫務係	男一 女二

計 四八名

(二) 第五回整理人員

四月二十八日解雇セル雜役並原ノフ、山本ハルノ兩名ヲ同日
 ニ十九日復職セシメ同日戸川マツ以下三名ヲ解雇セリ
 尚四月二十八日附改札出札案内各係ノ被解雇者ノ保護者
 ニ對シ別誌(書狀)ヲ郵送セリ

(三) 糾議發生ノ解決

數旬ニ亘ル解雇ニ従業員不安ヲ抱キ其ノ原因ハ一部重役ノ
 策動ニ依ルモノナリト信シ場内取締係(畫勤)對馬勳、高山